

# もりのなかウォーキング



# サンデンフォレスト

粕川町中之沢に位置し、東京ドーム約14個分の広大な敷地に豊かな自然を誇るサンデンフォレストは、自然生態系が復元されるよう整備する工法「近自然工法」を用いて造成され、四季折々の顔を持っています。前橋市では、毎年秋に株式会社サンデン様と協働で、木々の葉が美しく色づく晩秋の森の中を解説付きで歩き、楽しみながら環境保全について学ぶイベントを行っています。

実施日 令和7年11月24日（月・祝）

場所 サンデンフォレスト

## 9時00分～9時30分

サンデンフォレストの「森の教室」に集合。これから歩く工場敷地内の森やその下に広がる関東平野を一望しながら、サンデンフォレスト概要と生態系保全の大切さについて学びます。



## 9時30分～11時30分

シカやイノシシなどの野生動物が木に身体を擦り付けた跡や、落ちているどんぐりの種類などを教わりつつ、あちこち目を向けて注意深く観察しながら、ゆっくりと森の中を歩きます。



## 12時00分

約2時間でウォーキングは終了。生物の営み、森の恵みや、自然の循環・再生など、サンデンフォレストの豊かな自然を感じることができる時間になりました。